

私の個人的平成史

65期HPへの投稿としては、相応しくない気がしますが、この場をお借りして、私にとっての平成を超個人的な視点から振り返ってみたいと思います。

平成は「十年一昔」が3巡もしたわけですから、私にとっても忘れがたい人生の出来事がたくさんありました。

その1 H1（1989）～H21（2009）

中学校教員として、主に社会科と人権・同和教育に携わっていました。今にして思えば、公教育でありながら「かなり過激な（昨今ならネットなどで「偏向教育」と叩かれそうな）指導」をしていましたが、時効です。

その2 H22（2010）～現在

社会教育指導員や人権擁護委員・自治会役員などを通して、認知症防止を兼ね社会参加をしています。また、3.11の大震災と原発事故をきっかけに、反原発や環境保護・憲法擁護・反戦平和などの市民運動にも関わるようになりました。

その3 家人のこと

妻は、我が家と実家の両方の両親4人のあしかけ約10年にも及ぶ介護を一手に引き受け、期せずして齢88米寿を迎えることができたみんなを看取ってくれました。

3人の息子は、それぞれ成人し社会人となりました。長男は県外に出て結婚し一女（私にとっては初孫娘）の父となりました。次男は地元の企業に就職して結婚し二児の父となり、同じ敷地に居を構えて住んでいます。（小学校4・6年生の孫は、最近では爺に口を利くほど逞しくなりました。）3男は県外の大学を出て就職しましたが、体調を崩したため帰省し静養後、家から地元の企業に通っています。

その4 ペットのこと

フィラリアで亡くなった1代目柴犬「たろう」S56～S61（1981～1986）のあと、知人から死ぬまで預かることになった2代目シーズー「よさく」S62～H12（1987～2000）、3男がペットショップで一目惚れした3代目シーズー「さくら」H14～H25（2002～2013）、そして私がブリーダーさんから直接譲ってもらった4代目シーズー「こはる」H25～現在（2013～現在）と約50年間、ワンちゃんと生活を共にしてきました。ワンちゃんが家族以上の家族としてみんなの心を癒してくれています。



3代目 さくら



4代目 こはる